

## 【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	郡山市家庭教育支援チーム のびのび子育てサポーター
活動開始年度	平成5年度
活動拠点	郡山市立中央公民館
活動範囲	郡山市内全域
活動財源	<input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(地域における家庭教育支援総合推進事業) <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(先駆的家庭教育支援推進事業) <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名 ) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input checked="" type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 (仮設住宅の再編等に係る子供の学習支援によるコミュニティ復興支援事業 )
組織体制	子育てサポーター <u>13</u> 人
具体的な活動内容	<input checked="" type="checkbox"/> 講座型 <input checked="" type="checkbox"/> 拠点型 <input type="checkbox"/> 訪問型 <input type="checkbox"/> 総合型 <input type="checkbox"/> その他( )
	<p><b>【活動内容】</b></p> <p>1 「のびのび子育て広場」の企画・運営          中央公民館和室を利用し、それぞれ0歳児・1歳児・入園前の子どもとその母親が対象の「0歳児広場」「1歳児広場」「入園前広場」の3つの広場を開催、参加者が主体となって活動でき、家庭教育力の向上、子育てネットワークの形成につながるよう企画・運営を行っている。          また、広場の周知と体験を目的としたオープン講座を年2回開催している。</p> <p>2 「公民館スペース開放事業」          (1)「はやママサロン」の企画・運営          親子で自由に利用できる中央公民館託児室を利用し毎週水曜日の午前中にサロンの企画・運営を行っている。</p>
	  

	<p>(2) 地区・地域公民館へのサポーター派遣 公民館のスペース開放や子育て事業等にサポーターを派遣し、サロンの開催や事業の運営・企画や補助を行っている。</p> 
<p><b>活動の成果</b></p>	<p>入園前などの小さな子を持つ母親は一時的に社会から遠ざかってしまうことがあり、また、夫の転勤などにより一層孤立化してしまうこともある。</p> <p>同じ世代の子を持つ母親が集まり子どもと一緒に活動している「のびのび子育て広場」では、母親が主体となって企画・運営を行っており、広場を通して家庭教育力の向上のほか、母親同士のネットワークが形成できる。</p> <p>サポーターは、広場や開放事業において「世話焼きおばさん」として参加し、経験者としての企画や若い母親達の相談相手となっている。</p> <p>また、公民館開放事業も同様に母親や子どもの居心地がよい環境を作りを目指し、家庭教育力の向上や、親子の居場所作りに役立っている。</p>
<p><b>活動において苦労した点や課題</b></p>	<p>20年以上開催している「広場」は人気があり、毎年定員をオーバーしてしまっているため、会場の確保とともに、サポーターの育成・増員が課題となっている。</p> <p>また、広場の企画・運営に関して「参加者主体」としているが、「主催者が企画し参加者は受けるだけ」、という受身のものと考えていた参加者が来なくなるというケースも出てきており、時代の変化に合わせた広報時の表現方法や参加者への補助の仕方を検討するべきと思われる。</p>
<p><b>今後の活動目標</b></p>	<p>・開放事業におけるサポーター派遣は、各公民館で自由に企画し、それに対しサポーターを派遣する形態としていたが、出張の要望・住民参加共に減少、また主旨のずれた派遣も発生しているため、サロンの出張などに変更し、より多くの住民に参加してもらう機会を設けたい。</p>
<p><b>問合せ先</b></p>	<p>(代表者氏名) 郡山市立中央公民館 担当 (住所) 963-8876 福島県郡山市麓山一丁目8-4 郡山市立中央公民館 (TEL)024-934-1212 (E-mail) chuuou-pub@city.koriyama.fukushima.jp</p>